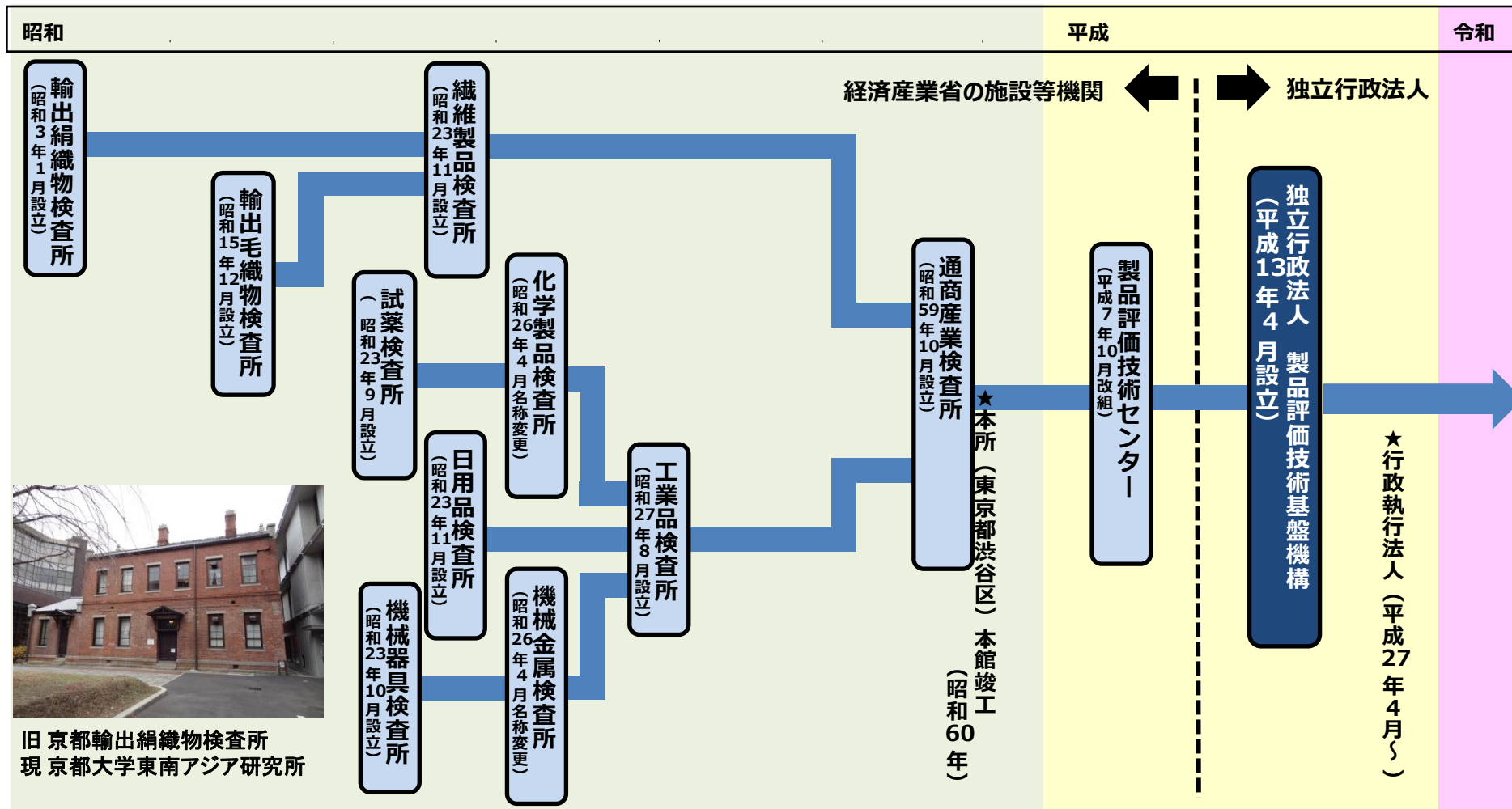


NBRC の新たな挑戦と産業貢献のあるべき姿

令和5年1月26日

理事 木井 保夫

- ・前身は、昭和3年（1928年）に商工省（現：経産省）に設置された輸出絹織物検査所。
- ・組織改編を重ね、平成13年（2001年）に国家公務員型の独立行政法人としてスタート。
- ・平成27年（2015年）から経産省傘下では唯一の行政執行法人。



1950										1960										1970										1980										1990										2000										2010										2020									
昭和																				平成																				令和																																							
通商産業省 (S24.5.25~)																				経済産業省 (H13.1.6~)																																																											
繊維製品検査所 (S23.11.15~)										通商産業検査所 (S59.10.1~)										製品評価技術センター (H7.10.1~)										独立行政法人 製品評価技術基盤機構 (H13.4.1~)																																																	
工業品検査所 (S27.8.1~)																																																																															



製品安全分野

- ◆S43 製品安全関係業務 (市場モニタリングテスト) [H20まで実施]
- ◆S44 JIS法に基づく製造業者等の立入検査業務
- ◆S49 製品安全関係業務 (事故情報の収集、原因究明、公表)
- ◆S49 製品安全関係業務 (消安法に基づく立入検査)
- ◆S58 標準化関係業務 (規格等原案の作成)
- ◆H19 消安法改正 (製品事故情報の報告・公表を制度化)



化学物質管理分野

- ▲S60 化審法審査支援業務 (GLP査察)
- ▲H7 化審法審査支援業務 (事前相談、審査等資料作成)
- ▲H8 化学物質総合管理情報の整備提供業務
- ▲H8 化学兵器禁止法 (国際査察立会、立入検査等)
- ▲H11 化管法関係業務



バイオテクノロジー分野

- H5 生物資源に係る情報の整備提供業務
- H14 生物資源の収集、保存、提供業務
- H16 特許微生物寄託業務
- H16 カルタヘナ法に基づく立入検査業務
- H29 遺伝資源国内取得書発給業務



適合性認定分野

- H5 計量法に基づく校正事業者認定業務(JCSS)
- H9 JIS法に基づく試験事業者認定業務(JNLA)
- H14 IAJapan設立
- H14 計量法に基づく特定計量証明事業者認定業務(MLAP)
- H14 製品評価技術基盤機構認定制度業務(ASNITE)



国際評価技術分野

- H26 ファインパブル評価技術関係業務 → R3 民間へ技術移転
- H27 蓄電池評価センター設立
- H28 電気保安技術支援業務
- R3 電事法に基づく立入検査業務

輸出検査業務で蓄積した技術を活用

NITEのビジネスモデル

安全・安心な国民生活の実現

健全で持続性のある産業発展

顧客

国民

産業界(事業者)

独法・大学・公設試

社会情勢変化・ニーズ
フィードバック

安全
くらしの

行政

支援 ← 要請

未来への
挑戦

連携

nite

安全等の評価技術を活用した
社会・経済の制度構築

法執行支援、標準化、適合性評価等
制度構築の提案とデータ・知見の蓄積

両輪

相互リンク

企業・業界団体における
イノベーション支援

プラットフォーム構築・ハブ機能
試験、評価、技術・情報の産業利用

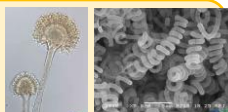
ヒト



スキル



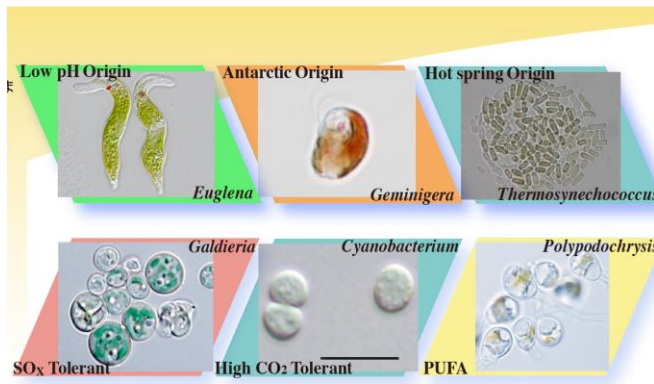
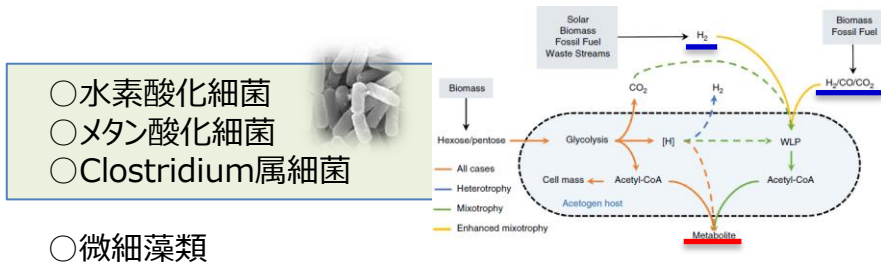
モノ



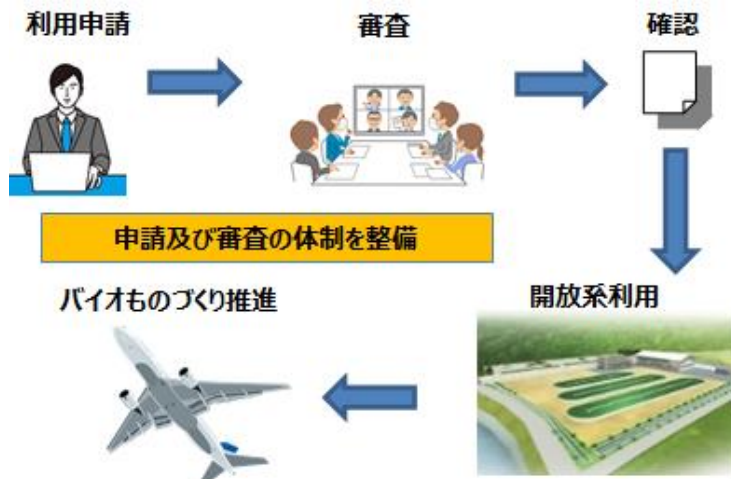
データ



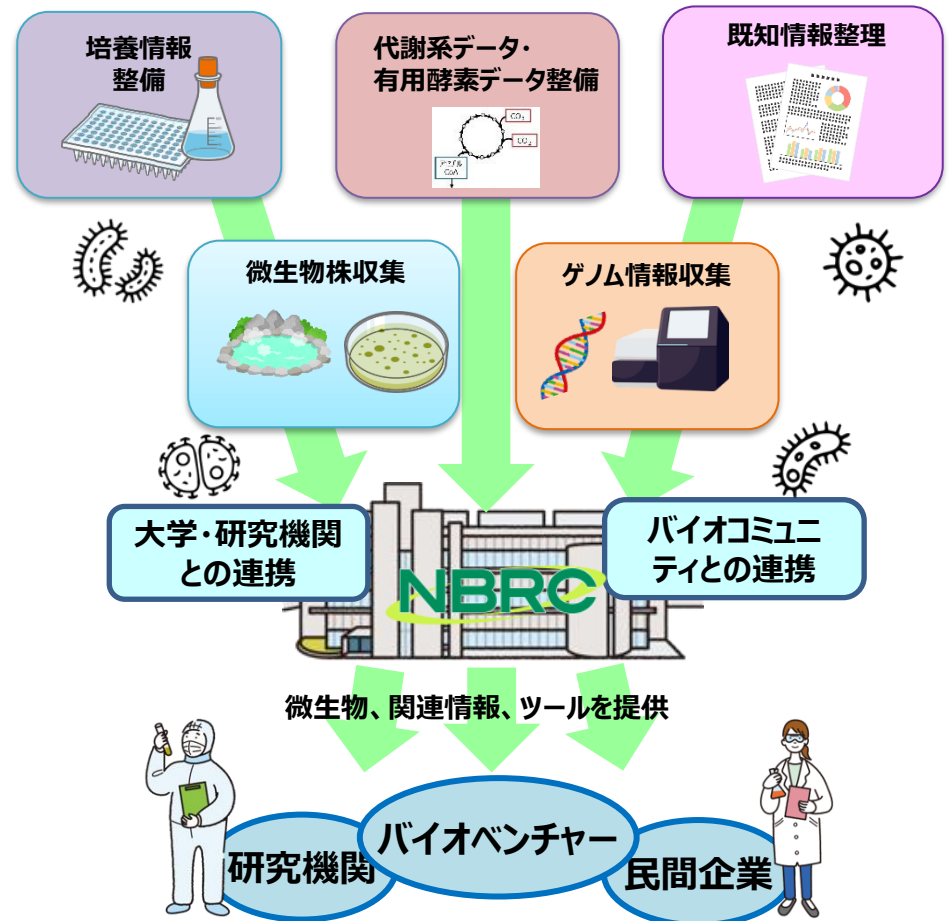
カーボンニュートラルへの貢献



遺伝子組換え微生物の工業利用における規制の合理化



NBRCによる微生物基盤の整備とベンチャー支援



海洋プラスチック問題への取組 (海洋生分解性プラスチックの社会実装支援)



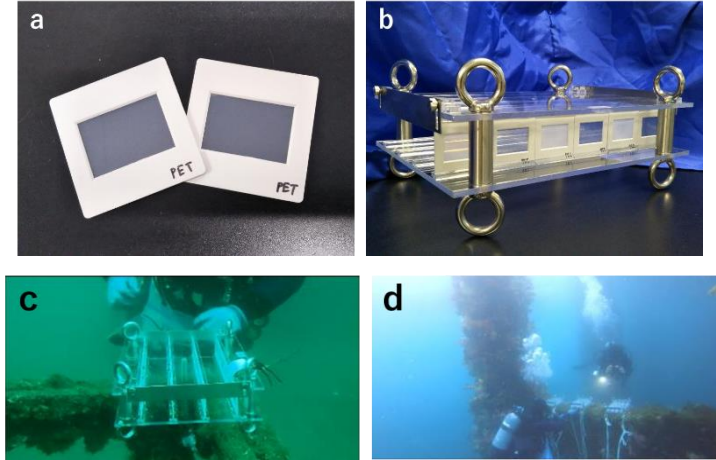
© iStock/ Josephine Jullian

(写真) UNEP 「FROM POLLUTION TO SOLUTION: A global assessment of marine litter and plastic pollution」



© iStock/Tunatura

(写真) UNEP 「FROM POLLUTION TO SOLUTION: A global assessment of marine litter and plastic pollution」



素材に付着した微生物叢の変化を調査するため、実海域環境でプラスチックを沈める様子

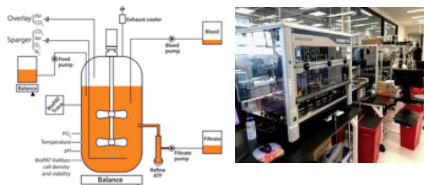


バイオエコノミーの実現に欠かせないプラットフォームの構築 (生物資源データプラットフォーム「DBRP」の進化)

- DBRPにアクセスすれば、我が国で産業利用できる全ての微生物、データ、技術・ツールに繋がる
- 他機関との連携・融合により、利活用や実用化を支援するサービス（ソリューション）を提供
- ソリューションを通じて、バイオものづくり、資源循環、ウェルビーイング等の産業を支援し、バイオ産業におけるイノベーション創出と持続可能な社会の実現に貢献

バイオものづくり

微生物による高機能物質の開発、
物質生産の最適化



資源循環

生分解素材開発や環境浄化、
カーボンサイクルの推進



ウェルビーイング

マイクロバイオームの制御や機能性
食品開発の加速化



実用化支援ソリューションを提供

他機関との連携・融合



NBRCのビジネスモデル

経済



経済成長



QOL

世界最先端の
バイオエコノミー
社会の実現
両立を支える

社会課題



地球温暖化



食糧危機



海洋汚染

制度の構築・支援
(カルタヘナ法、特許法)

社会実装支援

くらしの安全

未来への挑戦

NBRCの技術・強み (★)

★環境中から目的の微生物を取得、分離、同定する技術

★培養が難しい微生物を試験管レベルで培養できる技術

★微生物の性質(安全性や有用性)を明らかにする分析技術



★9万株の微生物資源を保存・提供
★有用な微生物の目利きができる



★微生物データの一元化

★目的に応じた微生物関連データの提供



技術・ノウハウの蓄積

モノ(資源)の蓄積

データの蓄積

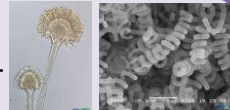
ヒト



スキル



モノ



データ

